




世界に希望を生み出そう
2023-24 年度 RI テーマ
CREATE HOPE
in the WORLD
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2023-24 年度
会長：渡邊博文 副会長：漆畑雄一郎 幹事：富澤賢一 副幹事：中山恵喜

例 会 第 1 5 1 5 回 通常例会/小杉苑

ソング：四つのテスト、浜辺の歌 ソングリーダー：鈴木照竟君

■ 会長挨拶

渡邊博文君



本日は、内山ガバナー補佐、山本事務局次長、岩本事務局員をお迎えして中村ガバナーの伝達事項や第四グループの共同事業のお話があります。しっかりとお聞きしましょう。

内山ガバナー補佐と初めてお会いしたのは、予定者会長幹事会が、袋井で 2 月に行われた時からです。3 月には、PETS、5 月、6 月と会長幹事会が開かれ、計 4 回お会いしました。パスト会長にお聞きすると、昔は予定者でそれほど会合は行われなかったそうです。最近、グループ共同事業があり、そのことで会合が多くなったようです。

ロータリーはご存知の通り、世界に 120 万人の会員、200 を超える国、約 37000 クラブの大変大きな国際組織です。2620 地区でも 74 クラブ、約 2800 会員となります。日本全体では、2225 クラブ、84000 人余りとなります。このような大きな組織が、単年度制で烏合の集団にならないように、方向性を保たなければなりません。クラブの多様性はあるものの、国際組織として統一感があり、時代から求められるような組織でなければなりません。RI 会長のロータリーとして相応しい発信がガバナーに伝わり、ガバナー補佐へと、そして各クラブに伝わる。このようなことが、ロータリ

一の組織の普遍性へとつながっていると思います。皆さん、今日の話に是非、感心を寄せてください。

来年度は、ガバナー補佐を輩出し、IM を主管し、第四グループの事務局を運営いたします。そして、第四グループの共同事業をけん引していかねければなりません。今年度の、袋井ロータリークラブから学びましょう。

明日は、地区の会員増強セミナーが静岡であります。日曜日には ZOOM にて米山記念奨学セミナーがあります。地区の事業が、本格的に動き始めました。しっかり、研修して、クラブ運営に反映していきたいと思ひます。

それでは内山ガバナー補佐、ご講話よろしくお願ひいたします。

■ 出席報告

杉浦聡君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
38 / 48 79.16%	39 / 48 81.25%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 阿井君 ○伊藤彰君 ○江崎君 ○川口君 ○樽井君
- 中村君 ○古川君 ○村松君 ○山田君 ○渡邊芳君

(1)メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
43	43	0	3

パーフェクト例会数：😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■ スマイルBOX

杉浦聡君

- ・内山ガバナー補佐、山本事務局次長、岩本事務局員、ようこそいらっしゃいました。本日は宜しくお祝い致します。 渡邊博文君
- ・私と妻の誕生日祝いの品、ありがとうございました。 早川清人君

スマイル累計額 70,000円

■ ビジター



国際ロータリー第2620地区 第4グループ
ガバナー補佐 内山 治様
事務局次長 山本崇夫様
事務局 岩本直也様

■ ガバナー補佐挨拶



今年度 2620地区 第4グループのガバナー補佐を努めさせていただきます、袋井ロータリークラブよりやって参りました 内山 治 と申します。初めての方もいらっしゃいますので、簡単に自己紹介をさせていただきます。ロータリー歴は入会 21 年目を迎えています。後、4日で64歳となります。入会前は青年会議所に所属しておりました。JCからの先輩の勧めで、ロータリークラブに入会しました。職業分類は、建築塗装業です。8年前にクラブ会

長を努め、のんびりとロータリーの活動に参加していたところ、2年前 第4グループのガバナー補佐が、袋井クラブの番との事で、クラブ内の年廻りもあり補佐を努める事となりました。現ガバナーの中村皇績さんとは、二年前の最初の面談で、「ガバナーが右といたら、左と思っても右を向いてください。」と言われ、大変びっくりしたのを思い出します。

それから、2年間のセミナーを通し、ガバナーの考えを理解した 今では、中村ガバナーの考えに共感しています。ガバナーの人柄は、とにかく Powerful。情熱的で、まさに「動くロータリー博物館」といった表現が当てはまる人です。2023年～2024年度は、ガバナーの行動力で、実り有るものとなる事を確信します。クラブ訪問に当たり、藤枝南ロータリークラブの計画書を拝見しました。

「ロータリーとは一体何なのか」という問いに、友情を大事にし、倫理性を大事にする。この友情と倫理を両立させる事が、個人、家族、会社、地域社会の向上、成長になる。この向上、成長こそが、未来に向かう原動力であると結んでいます。

「継続、そして、前進」をテーマに渡邊会長の大活躍を期待します。また、明日は会員増強セミナーにて、グループ別 会議に同席します。地区からの担当委員会のメンバーは、焼津ロータリークラブの深沢会長ですので、助け合っていきましょう。

それでは、中村ガバナーの基本方針を紹介させていただきます。

①本年度、国際ロータリー会長のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。世界に希望をもたらす行動を私達に呼び掛けています。

明確で私達に勇気を与えてくれるこのメッセージは、補足の必要がありません。ですので、今年度は、中村ガバナー独自のスローガンはございません。世界に、地域社会に、クラブに、私達自身の中に希望を生み出す行動を期待されています。

②私達は、どのようにして社会に大きなインパクトをもたらすことができるでしょうか。希望を生み出すことができるでしょうか。そのヒントは今から100年前の決議にあります。(ポールハリズ)

中村ガバナーは「社会が本当に必要としている」ことに応え、高め合おうと呼びかけております。

③地域からの提案は、主にご覧の3つがあります。

1. クラブよりも大きな単位のグループ事業 (後

ほど)・グループ合同奉仕事業

2. 地区エンドポリオキャンペーン「古着でワクチン」事業

3. 個人でも、みんなでも行動しよう。奉仕活動カレンダー 常に勇気をもって奉仕活動の行動を起こそうと呼びかけています。

④この中のエンドポリオですが、あと少しまで来たポリオの根絶は今が最後の正念場です。ご覧の写真は「鉄の肺」です。コンプレッサーで減圧・加圧を繰り返し肺を動かす装置の中で一生を過ごした方がおいでです。肺が不自由で呼吸ができない人がいたという事です。ポリオがなかったら、どんなに希望に満ちた人生を、そして、自らの手で夢を叶えることができたでしょう。

今、この取り組みを諦めてしまったら、再び世界で20万人の子が不自由になり、命を落とすそうです。その中には私たちの子・孫も含まれるかもしれません。世界の一員として子供たちに希望を生み出そうではありませんか。

⑤地区として、初の統一行動の、古着でワクチンを実施します。

回収袋 1袋につき35人分のワクチンが届けられます。古着の整理・販売過程ではポリオ サバイバー始め社会的に弱い方々の雇用を生み出し、販売実績に応じて追加のワクチンが届けられます。

ガバナー事務局より、すでに配布されている回収袋に古着を集め、ガバナー訪問時に贈呈式、写真撮影を行って下さい。

その後、各クラブ最寄りの「佐川急便取扱店」より発送して頂きます。

⑥また、2023年世界ポリオデーは10月24日(火)となっています。

クラブ、又は近隣クラブとの活動は、できるだけ10月21日～22日を中心に、日程を決めて頂き、実施して下さい。

特にガバナーからの要請はありません。クラブ独自の考えでいいと思います。

⑦また会員増強では、当年度に中に地区メンバー3000人を目指す。(ガバナーの目標) (現在、74クラブ2866人) 6/未ですので、純増140名以上が必要です。クラブ純増2名で達成できます。

女性メンバーの増強も、推進して下さい。

申すまでもなく、会員増強は、目的ではなく手段です。私達は、友情の輪が広がるほど地域社会の生活向上につながると信じております。

地区研修協議会の会長幹事部会、並びに会員増強部会ではご覧の通りの「増強の王道」についてお

話させていただきました。

入ったばかりの時に寂しく、退屈な時間を過ごした経験はありませんか？新会員にはロータリー体験の機会を提供しましょう。居心地を配慮に満ちた、クラブ作りをお願いします。

⑧入会式にガバナーを呼んで下さい。スケジュールが空いていればいつでも駆けつけるそうです。ガバナー派遣要請書は、地区ホームページから、ダウンロードできます。

⑨そして「真心を添える」→これこそが中村ガバナーの最も強調したい事だと思えます。

メンタルヘルスは、・・・「This is Me」

自分らしく生きる事であり、ありのままの

自分を表現でき、心穏やかな生活を導く。

内面的平和 求めます。

また、女兒と女性のエンパワメントです。

エンパワメントとは、力を与える事「能力開花」という意味です。

女性の地位の向上とそのサイクルの確立を目指す。

ガバナー訪問時、分かりやすく説明がある。

「自分自身の中で志と誇りを持って行動して行く」

それこそが今年度、中村ガバナーの目指すところだと思えます。

⑩また10月14、15日、地区大会 そして来年5月25～29日にシンガポールで開催される、RI国際大会に多くのメンバーの参加を呼びかけています。宜しくお願い致します。以上となります。

そしてもう一つの課題。

グループ事業としての合同奉仕活動を開催させて頂きます。

この事業は、2011年3月11日に発生した、東日本大震災が起因しています。東日本、特に東北地方では、津波による甚大な被害が発生しました。

「ガンバレ日本」を合言葉に、日本の全ての国民がその苦難に立ち向かっていました。そんな状況下において 世界中の人々により多くの支援も届けられました。その中に船からの荷降しされた救援物資に、1羽のニワトリが入っていました。このニワトリはベトナムの子供達からの贈物でした。「いつも助けてもらっている日本が、大変な事になっている」なんとか少しでも恩返しをしたいと考えた子供達は、食べる物も節約して1羽のニワトリを届けてくれました。本当に感動しました。

そして自分が会長になった折り、その温かい気持

ちに少しでも報いるためにと 行ったのが、ベトナムへの「ニワトリ大作戦」発電機の寄贈です。数年前に、現地を訪問したところ、現在も使用していただけていました。そして今、ロシアからの軍事侵攻により、辛い思いをしている子供達がいいます。何とか少しでも安らぎをあげたい。少しでも笑顔になってもらいたい。そんな想いで発案したのが、今回のグループとしての、合同奉仕活動です。

会長幹事会を含む、5回の協議のもと、全クラブの賛同を頂きました。ぜひ成功させたいと同時に、第4グループ焼津から磐田までの地域の人々に、広く主旨の理解を求めていきたいと思ひます。皆様のご協力をお願い致します。

(ここで事務局より、合同奉仕事業の内容を説明させていただきます。)

結びとなりますが、本年度、本地区は山梨・静岡両県が一つになって 50 周年の節目を迎えました。奉仕と友情の半世紀を共に祝いましょう。私たち地区リーダーシップチームは「真心を添えて」皆様に尽くしてまいります。

第4グループの「絆をより充実したものになるよう、活動してまいります。

皆様のご協力を心よりお願いすると共に、藤枝南ロータリークラブの、ますますのご発展と、ご活躍 をご祈念申し上げ、ガバナー補佐としての第1回目のクラブ訪問とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
8/4(金) 第 1516 回	会員卓話	理事会
8/18(金) 第 1517 回	ガバナー訪問	小杉苑
8/25(金) 第 1518 回	会員卓話	小杉苑
9/1(金) 第 1519 回	会員卓話	理事会

今週の一言

渡辺哲朗君



今週の一言は、「継続していること」ですけれど、私は何も運動をしないと、お腹が出てきて、ズボンがはけ

なくなってしまうので、これ以上お腹が出ないように毎日、腹筋をやっています。

朝起きて、準備運動をしてから、腹筋を 60 回やります。そしてスクワットも 60 回やっています。年をとってきたので、その辺でよろけたり、つまづかないようにスクワットをやっています。

それから晩酌も毎晩やっています。冷酒を 1 合、いろいろな地酒を飲みますが、できるだけ地元のお酒を飲むようにしています。

腹筋やスクワットは、朝起きて、やりたくないなあと思うことがありますが、晩酌はそういうことはありません。これからも腹筋とスクワット、そして晩酌をずっと続けていきたいと思ひます。



(担当/森竹君)